

横田基地における演習について

令和6年11月21日付広資料第129号でお知らせしたこのことについて、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、お知らせします。

記

1 要請日

令和6年11月21日（木）

2 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

北関東防衛局長

横田防衛事務所長

3 要請内容

令和6年11月20日（水）に北関東防衛局から「令和6年11月21日（木）に実施される基地即応態勢訓練において、すべての横田基地のゲートが短時間閉鎖されることがあり、公共アナウンスシステムや空砲を使用する予定である」との情報提供を受けました。

基地周辺住民は、訓練規模の大小を問わず、基地で行われる訓練に

については、常に不安を抱えている状況です。

また、当連絡会からは、これまでも、基地訓練に関し、迅速な情報提供を重ねて求めてきたにもかかわらず、訓練前日の夕方の情報提供でした。

については、次のとおり要請します。（※）

- 訓練直前の情報提供では、周辺住民への周知が十分に行えないことから、周辺住民の不安軽減のため、訓練情報の早期提供を徹底すること。
- 夜間早朝に公共アナウンスシステムや空砲の使用を行わないこと。
- 通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないこと。
- 周辺住民への不安軽減のため、特に、通常の運用時間帯以外で実施される騒音を伴う訓練については、その詳細な日時等について情報提供を行うこと。
- ゲート閉鎖に伴う周辺道路への混雑等の影響が出ないように、努めること。

※ 国に対しては「貴職においては、次の事項について、米軍横田基地に申し入れるよう要請します。」と要請。